

東村山けやき会後援会へのご入会・ご協力のお願い

こころの病を持った方々を援助する為に設立された「社会福祉法人東村山けやき会」及び「東村山けやき家族会」は、地域の中で安心できる生活の場・働く場・支援の場を提供し、活動しています。こころの病とその為の様々な問題を抱える当事者、ご家族、関わりあう地域の方々と、手と手を取り合って話し合いませんか！

共に生き、共に暮らせる豊かな社会を目指すため、地域の皆様のご理解を願っております。どうか、あたたかい愛の手を宜しく願います。

後援会の経緯と活動

1. 平成元年11月、東村山けやき会通所授産施設建設を支援するため、東村山けやき会後援会が発足しました。

私達は、社会福祉法人東村山けやき会の社会福祉事業に対する賛助金（法人に対する寄付金）のために協力し、これを通じて当該法人及び東村山けやき家族会が運営する施設と事業を支援し、またバザー協力や後援会活動等を行い、こころの病を抱える方々との交流を通じて、その苦しみを支え、理解を深めて、共に楽しく豊かに暮らせる環境づくりを目指しています。

賛助金

個人会員	1口	2,000円	(年間)以上
団体	1口	10,000円	(年間)以上
臨時の賛助金のご協力			ご芳志

【振込先】郵便振替口座

00150-1-543714 東村山けやき会後援会

※ ご入会は随時受け付けております。皆様のご入会を心からお願い申し上げます。
賛助金は、法人への寄付金とさせていただきます、本会の目的達成に役立ててまいります。

お問い合わせ

後援会事務局（社会福祉法人東村山けやき会内）

TEL 042-397-5966

東村山けやき会 後援会ニュース

2013年7月31日
No-42

発行 東村山けやき会後援会

〒189-0002 東京都東村山市青葉町 3-30-7

TEL:(042)-397-5966



第29回地域交流卓球大会報告～地道な支援の継続こそ力なり～

東村山けやき会後援会
会長 熊木 令次

第29回地域交流卓球大会は、事故もなく、大きな盛り上がりを持って成功の裡に終えることができました。これは、選手をはじめ、応援の方々の積極的参加、そして選手等を送り出してくださった各施設、病院等の職員のご配慮によるものと深く感謝申し上げます。

そしてなによりも、大会の企画運営の全般に亘ってご指導ご協力下さいました船橋会長をはじめとする東村山市卓球連盟に厚く御礼を申し上げるところでございます。

今大会でいただきました連盟からのごあいさつで、「今後もこの地域交流卓球大会を、連盟の年間行事計画として、しっかりと取り入れた中で継続していきたいと考えております。」との有難いお言葉を賜りましたこと、大会参加の皆が感動をもって受け止めさせていただいたところでございます。

来年は、地道な支援の輪が築かれてきた、30回という意義ある大会となります。多くの皆さんが、再び元気で合いまみえんことをお祈り申し上げます。

誠にありがとうございました。



卓球大会開会式

第29回 地域交流卓球大会 結果報告!!

個人男子の部

優勝 川口 功（ふれあいの郷）
準優勝 板垣 章（える・ぽいん）
第3位 Yさん（多摩あおば）

個人女子の部

優勝 Sさん（多摩あおば）
準優勝 工藤 仁果（ふれあいの郷）
第3位 Aさん（多摩あおば）

団体の部

優勝 多摩あおばテイクア チーム
準優勝 ふれあいの郷 チーム
第3位 仲間の家 チーム

ラリー大会

優勝 正田 誠一（けやき第一）
青木 寿行（平成の里）
準優勝 野口 夏子（三恵）
Iさん（三恵）
第3位 Aさん（三恵）
Oさん（けやき第二）

＜日 時＞平成25年6月8日（土）
午前9時～午後3時
＜会 場＞東村山市民スポーツセンター
＜参加総数＞約250名
＜主 催＞東村山けやき会後援会
卓球大会実行委員会
＜後 援＞東村山市
東村山市社会福祉協議会
東村山市教育委員会
＜協力＞東村山市卓球連盟
瀬戸山千春氏

参加団体＞
多摩あおば病院
三恵病院
平成の里
地域生活支援センターふれあいの郷
える・ぽいん
仲間の家
NPO けやき第一作業所
NPO けやき第二作業所
グループホームむさしのはうす
グループホームはぎやまはうす
グループホームみのり荘
ファミリー

地域交流卓球大会に思う（30回大会に目を向けつつ）

東村山けやき会後援会
第29回地域交流卓球大会
実行委員長 下山 停子

新調の横断幕を張り、楽しく元気に、そして無事に大会が終了出来ましたことを感謝しながら、区切りの30回大会に夢を馳せらせています。

一年に一度の卓球大会、第一回目の大会の時の様には体も動けず皆様にご迷惑をお掛けしていますが、この長く続き、年毎に参加者が増え、「卓球の技術も増し」（卓球連盟の先生のお言葉）本当に嬉しく思います。

卓球連盟の皆様、そして渡部市長始め諸先生方のご臨席下さいましたことに深く感謝致します。

各作業所からのお礼の言葉を胸に、熊木会長と共に、30回大会が開催できますよう祈りながら。

第29回地域交流卓球大会の成功を祝して

東村山市卓球連盟
副理事長 鈴木久弥

地域交流卓球大会が29回を数える歴史ある大会となり、大成功に終わりましたことに対しまして心よりお喜び申し上げます。

卓球連盟といたしましては、競技力の向上と併せまして、卓球の普及にも取り組んでおります。小学生くらいの小さいお子さんから、高齢者の福祉施設へも指導、お手伝いに行っており、様々な年齢層、様々な方々への普及を図っております。そういったことから、この大会は大変に意義のあるものと思っております。

大会の運営面では、今年は、立派な横断幕を作って頂きました。また、対戦表等、万全の準備がされております。連盟としても安心して審判と運営をさせていただきました。また、数回に渡り実行委員会が開かれ、準備も大変だったと思いますが、関係の皆様には感謝を申し上げます。

今年は29回ということでしたが、選手の皆さんも会を重ねるごとに上達しており、レベルも大変上がっております。皆さんは、日頃からよく練習しているようですので、体力もかなり付いています。試合内容も皆さんのレベルの向上、体力の向上に合わせて少しずつ変えていこうと考えております。そのことにより、来年30回、また、40回、50回へとつながっていくものと思います。連盟といたしましても、今後も年間の事業計画にしっかりと入れた中で継続をしていきたいと考えております。

東村山市は卓球が盛んな市として有名です。そのようなこともあり、市民スポーツセンターには常設の卓球台が15台あります。これは全国的にも珍しいことです。皆さんも是非この素晴らしい環境の中で、日頃から練習に励んでいただきたいと思います。

卓球が皆さんの心と体の健康に寄与し、素晴らしい人生の一助となりますよう連盟としても末永く協力していききたいと考えております。

入賞者から一言

団体戦優勝

多摩あおばデイクエアチーム

H・Y: 多摩あおばが団体の2回目の優勝が出来て嬉しいです。

S・A: チームワークが良く優勝できて嬉しい。

K・A: 多摩あおばはデイクエア団体戦は素晴らしい試合になり、満足しています。来年も楽しみです。

T・O: 仲間に恵まれて勝利でき嬉しい。

S・M: 今回初めて参加させて頂いて幸いにも優勝することができました。団体戦は皆のおかげで勝てたのだと思います。また来年も練習に励み、優勝出来る様に頑張りたいと思います。

個人戦男子優勝

ふれあいの郷 川口 功さん

こんにちは、川口の兄です。今年5回目の出場で初優勝することができました。初出場が2位の頃、まさかこんなに時間がかかるとは…やっとやっと勝てて、正直”ホッ”としています。

次の目標は、団体戦との2冠と兄弟決勝！！？

これからも、よろしくお願いします。

個人戦女子優勝

多摩あおば Y. S. さん

みなさんお疲れ様でした。あっという間の時間でしたが、大会に参加し、いろんな人と試合を通じて楽しめてよかったです。女子の参加が少なかったのが残念です。又、今回優勝できて良かったです。応援ありがとうございました。

ピンポンラリー優勝

青木・正田ペア

青木: ピンポンラリーが始まって以来、初めて参加しました。相手の方も上手くて54回のラリーができました。来年は100回めざしてがんばります！

正田: 今回の大会は、個人戦で負けたので、ラリー大会に出たところ、運よく優勝できました。賞状をもらい、うれしかったです。

参加者の声

一年ぶりの他施設、病院との交流で、とても楽しめた。

**来年の第30回には、
くす玉が欲しい！** 体育館がすごく熱かった。
ピンポンラリーが楽しかった！

開会式・閉会式は座らせてほしい

運営上仕方ないと思うが、決勝リーグに入って再び1セット制に戻すのではなく、

2セット制そのままにして欲しかった

私達でも「やれば出来るんだ」ということを特に団体戦で感じました。

作業所で作ったパンがでるのはとても意義あることだと思います。
美味しかった。

アナウンスはゆっくりと、はっきりと、何度か繰り返してほしい。

大会が終わって月曜の朝、作業所の皆に団体戦3位を報告した時、
トロフィーや賞状を見て、拍手し一緒に喜んでくれて嬉しかった。



**模範試合の丁寧な
説明に感動！**

マイクが体育館全体に届かず、
7割方聞き取れなかった…

食事が美味しかった！

もっと練習しておけばよかった。

卓球大会がいつまでも続きますように——。